

全国手話研修センター後援会 NEWS 2024-vol.3



❀ 新年のごあいさつ ❀

全国手話研修センター後援会 会長 清田 廣

新年あけましておめでとうございます。

2025年はデフリンピック日本開催の年です。オリンピック・パラリンピックと同様、聴力障害者の世界のスポーツの祭典を広く社会に知らしめ、聴力障害者の理解・啓発・福祉の発展・言語である手話の発展を広める大きな機会です。とりわけ手話への影響は全国手話研修センターの役割の大切さを認識していただく大きな機会でもあります。

全国手話研修センターが取り組んでいる若年層への手話講座の開催と、手話を身につけた人への就職の機会提供の取り組みは必ず発展させなければなりません。これが日本の手話の発展、手話人口の増加に大きな影響を与えたいと思います。

私たち後援会は全国手話研修センターに協力してあげるという姿勢ではありません。全国手話研修センターが日本の聴力障害者の福祉の向上、生活の向上、手話関係者の立場の向上等に大きく寄与していることを考えると、自分達の問題として捉えて後援会活動に取り組んでいかなければならないと考えています。

2024年度はまだ終わっていませんが、12月末時点で363名の会員を増加しました。19道府県が目標の50%を超えていただき、4つのブロックも50%を突破していただきました。とりわけ中国ブロックはすべての県が50%を突破していただきました。本当にありがとうございます。

2025年度は私としても後援会設立から会長をさせていただいていますが、目標の一万人はおろか五千にも届いていません。せめて、最後になるかもしれない2025年度は目標一万突破の足がかりになる五千名会員を達成していただきたいと新年にあたり心より皆様をお願い申し上げます。

2025年が皆様にとって幸多き年になりますようにお祈り申し上げます。

＼今号では関東ブロックの取り組みについて紹介します！／



11月10日（日）、山梨市民会館で『関東手話通訳問題研究討論集会 in 山梨』が開催されました。その際に後援会ブースを設け、関東ブロックの運営委員を中心に呼びかけを行いました。お昼休みには、N-Actionの集まりがあったので、手話研修センターの概要を説明しました。まずは、しっかりと研修センターについて理解していただき、その上で後援会に入会していただけるよう頑張りたいと思います。

また全国手話研修センターのこと、それを支える後援会のことをより知ってもらえるように11月24日（日）にオンラインでの学習会を開催しました。関東のろう連・全通研・士協会会員（山梨・栃木・千葉）43名が参加しました。研修センターの事業について全国手話研修センターの黒崎理事長に講演をしていただき、最後の質疑応答では、アットホームな雰囲気でも質問がしやすく多くの質問や意見が寄せられました。例えば、「研修センターはなぜ京都なのか？」「大学で学んでいる人たちが検定や統一試験に結びついているのか？」という質問や手話付きの観光案内や美術館案内などセンターで作成してほしいとの声もありました。1人でも多くの方に研修センターを知ってもらい後援会の入会につながると良いなと思います。



（関東ブロック 幹事 井腰 香織）

入会状況(2024年12月末現在)

	都道府県	合計	会員数				目標	進捗
			ろう者	聞こえる人	その他			
北海道	北海道	313	91	221	1	510	61.4%	
東北	青森県	103	45	57	1	140	73.6%	
	岩手県	52	22	30	0	100	52.0%	
	宮城県	40	18	22	0	160	25.0%	
	秋田県	22	12	10	0	70	31.4%	
	山形県	29	18	11	0	90	32.2%	
	福島県	200	78	122	0	200	100.0%	
	計	446	193	252	1	760	58.7%	
関東	茨城県	18	12	6	0	130	13.8%	
	栃木県	107	50	57	0	160	66.9%	
	群馬県	76	56	20	0	200	38.0%	
	埼玉県	109	36	72	1	610	17.9%	
	千葉県	179	61	118	0	280	63.9%	
	東京都	96	54	40	2	750	12.8%	
	神奈川県	87	34	53	0	390	22.3%	
	山梨県	159	50	109	0	100	159.0%	
	計	831	353	475	3	2,620	31.7%	
北信越	新潟県	46	16	30	0	140	32.9%	
	長野県	57	9	48	0	170	33.5%	
	富山県	90	22	68	0	120	75.0%	
	石川県	53	18	35	0	160	33.1%	
	福井県	13	10	2	1	60	21.7%	
計	259	75	183	1	650	39.8%		
東海	岐阜県	39	12	27	0	150	26.0%	
	静岡県	223	80	143	0	340	65.6%	
	愛知県	125	24	101	0	520	24.0%	
	三重県	76	39	37	0	190	40.0%	
計	463	155	308	0	1,200	38.6%		
近畿	滋賀県	43	15	28	0	170	25.3%	
	京都府	203	58	145	0	330	61.5%	
	大阪府	301	161	139	1	750	40.1%	
	兵庫県	134	58	76	0	430	31.2%	
	奈良県	162	56	106	0	140	115.7%	
	和歌山県	104	60	44	0	130	80.0%	
計	947	408	538	1	1,950	48.6%		
中国	鳥取県	98	32	66	0	60	163.3%	
	島根県	49	12	37	0	70	70.0%	
	岡山県	122	42	80	0	190	64.2%	
	広島県	206	82	124	0	280	73.6%	
	山口県	57	5	52	0	110	51.8%	
計	532	173	359	0	710	74.9%		
四国	徳島県	19	3	16	0	40	47.5%	
	香川県	66	22	44	0	100	66.0%	
	愛媛県	27	12	15	0	120	22.5%	
	高知県	104	33	71	0	90	115.6%	
計	216	70	146	0	350	61.7%		
九州	福岡県	116	25	91	0	450	25.8%	
	佐賀県	18	5	13	0	50	36.0%	
	長崎県	87	22	65	0	190	45.8%	
	熊本県	45	16	29	0	140	32.1%	
	大分県	28	2	26	0	160	17.5%	
	宮崎県	43	5	38	0	100	43.0%	
	鹿児島県	20	15	5	0	80	25.0%	
	沖縄県	14	5	9	0	80	17.5%	
計	371	95	276	0	1,250	29.7%		
その他		2			2			
合計		4,380	1,613	2,758	9	10,000	43.8%	

5,000人達成まであと620人
各県目標の50%達成を実現しよう!

★福島県、山梨県、奈良県、鳥取県、高知県が100%達成

手話総合資料室について

後援会の会費・寄付金は主に手話総合資料室の運営委に使われています。手話総合資料室では、貴重な資料をスキャンしてHPで公開しています!

皆さまもぜひ一度ご覧ください。

<9月から11月のアクセス数(訪問回数)>



	1カ月の合計	1日の平均
9月	740	24.6
10月	750	24.1
11月	533	17.7

2023年度の1日の平均アクセス数は20.3件

※1台のPCからの連続したアクセスを1訪問としてカウント

書籍ページ拡大表示 TOP3 動画の再生回数 TOP3

- | | |
|------------------------------------------------|---------------------------|
| 1 An English Dictionary of Basic Japanese Sign | 1 第12回全国ろうあ者大会1(福岡). mp4 |
| 2 聴覚障害者教師の嚆矢 吉川金造先生 | 2 西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集会) |
| 3 ろうあ年鑑 1968 | 3 第12回全国ろうあ者大会6(藤森先生感謝会) |

研修センターからのお知らせ

■第23回手話言語セミナーのご案内■

2024年度は「ろう者スポーツと手話言語」をテーマに、手話言語の法的認知とろう者スポーツの関わりやろう者スポーツ大会を通じた国際手話の発展と現在について情報を共有し、手話言語研究所の2024年度研究発表を行います。

日時: R7.2.2(日)10:30~16:00

対面会場: 豊橋商工会議所(愛知県)

配信: Zoom ウェビナー

※対面参加の申し込みは定員に達したため締め切りました
申し込み締め切りは1月20日まで



~手話・言語・コミュニケーション No.13 発行(予告)~

特集「ろう者とスポーツ」

2月2日から販売。予約受付中!



〒616-8372

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4
社会福祉法人全国手話研修センター後援会

TEL:075-873-5311 FAX:075-873-2647